

財務ガバナンス強化を実現する グローバルキャッシュマネジメント

●プログラム●

【開催主旨】

グローバル経済の潮流の下、内部統制・グループ連結経営の要請、海外事業の拡大に伴うグローバルでの資金分散の進行、M&Aの増加による買収企業と被買収企業間の資金管理スキームの複雑化を背景として、グローバルキャッシュマネジメント(GCM)の構築はグローバル展開を推進する日本企業にとっての共通の経営課題といえます。

しかしながら、本社財務部門における海外子会社に対するコントロール体制の整備や地域・複数銀行を統合・連携させることが困難な現行のキャッシュマネジメントシステム(CMS)の刷新といったテーマに着手し、資金管理の効率化・高度化に資するGCMの構築を実現している日本企業は一握りといっても過言ではないでしょう。

本セミナーでは、第1部でグローバルにおける財務ガバナンス強化の観点からGCMが必要とされる背景・目的、GCMの機能、課題解決のアプローチ等をわかりやすく解説したのち、第2部においてGCMの最新事例を交え、トレジャリーマネジメントシステム(TMS)および財務リスク全般への対応を包含したトレジャリーリスクマネジメント(TRM)をご紹介します。

◆日時：2015年2月23日(月) 13:30~16:30

◆会場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」

◆講師：EYアドバイザリー(株) シニアマネージャー 山岡 正房 氏

【略歴】

東京大学経済学部卒業後、米国ITベンダー、外資系コンサルティングファームを経て現職。Finance Transformation チームの中心メンバーとして、大手総合商社におけるCMS(キャッシュプーリング、インハウスバンキング)の構築を始め、財務・経理部門に対する業務プロセス改革、組織改革、会計基準変更、グループ管理強化、システム導入をテーマにした幅広いプロジェクトに従事。

EYアドバイザリー(株) シニアマネージャー 田上 純 氏

【略歴】

中央大学大学院法学研究科修了後、シンクタンク系コンサルティングファームを経て現職。Finance Transformation チームの中心メンバーとして、主にファイナンス組織の機能強化・改善、PMI(M&A後の統合計画策定・実行)、業績評価制度導入をテーマとしたプロジェクトに従事。近時は、管理会計(KPIマネジメント)やIT戦略に関する内外のセミナー講師を務める。

REVAL社 日本代表 長崎 一男 氏

【略歴】

東京大学経済学部卒業後、日本興業銀行での20年以上に渡る金融分野でのTreasury業務・リスク管理の経験と、その後10年以上に渡るIT企業およびコンサルティングファームにおける金融知識を活かした新規事業展開の経験をもとに、REVAL社の日本代表として企業の”Treasury Transformation”をサポート。

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (http://www.bri.or.jp) からもお申込みいただけます

●受講料● 1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31MT ビル 2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

141710-0601		※ 2015. 2. 23 グローバルキャッシュマネジメント	
会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

財務ガバナンス強化を実現する グローバルキャッシュマネジメント

「財務ガバナンス強化とグローバルキャッシュマネジメント」

EY アドバイザリー（株） シニアマネージャー 山岡 正房 氏

EY アドバイザリー（株） シニアマネージャー 田上 純 氏

1. グローバルでの財務ガバナンス強化が求められる背景

- (1) グローバル財務ガバナンス強化の背景・目的
- (2) グローバル財務ガバナンス強化とキャッシュマネジメントの関係
- (3) グローバル財務ガバナンス強化に向けた検討論点

2. グローバルキャッシュマネジメント導入アプローチ

- (1) グローバルキャッシュマネジメントの機能と期待効果
- (2) グローバルキャッシュマネジメント導入に必要な取り組みテーマ
- (3) グローバルキャッシュマネジメント導入アプローチ

「財務リスク管理システムのご紹介」

REVAL 社 日本代表 長崎 一男 氏

1. TMS および TRM のご紹介

2. システムの導入事例と効果